



2019年8月期 決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月11日

上場会社名 黒谷株式会社

上場取引所 東

コード番号 3168 URL <http://www.kurotani.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒谷 純久

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 井上 亮一

TEL 0766-84-0001

定時株主総会開催予定日 2019年11月27日

配当支払開始予定日

2019年11月28日

有価証券報告書提出予定日 2019年11月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期の連結業績(2018年9月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|------|------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年8月期 | 50,670 | 10.8 | 244 | | 289 | | 230 | |
| 2018年8月期 | 56,791 | 7.4 | 745 | 64.5 | 676 | 59.7 | 462 | 55.4 |

(注) 包括利益 2019年8月期 334百万円 (%) 2018年8月期 416百万円 (65.4%)

| | 1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | % | % | % |
| 2019年8月期 | 16.23 | | | |
| 2018年8月期 | 32.29 | 5.9 | 3.8 | 1.3 |

(参考) 持分法投資損益 2019年8月期 3百万円 2018年8月期 15百万円

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年8月期 | 17,832 | 7,340 | 41.2 | 518.76 |
| 2018年8月期 | 18,067 | 7,976 | 44.2 | 556.38 |

(参考) 自己資本 2019年8月期 7,340百万円 2018年8月期 7,976百万円

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2019年8月期 | 49 | 402 | 282 | 1,358 |
| 2018年8月期 | 603 | 195 | 868 | 1,549 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2018年8月期 | | 15.00 | | 7.50 | | 215 | 46.4 | 2.7 |
| 2019年8月期 | | 7.50 | | 7.50 | 15.00 | 212 | | 2.9 |
| 2020年8月期(予想) | | 7.50 | | 7.50 | 15.00 | | 84.6 | |

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2018年8月期の1株当たり期末配当金については、当社株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。株式分割後の基準で換算した1株当たり年間配当額は、2018年8月期は15円となります。

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日～2020年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|--------|------|------|---|------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 20,137 | 22.1 | 104 | | 70 | | 14 | | 1.04 |
| 通期 | 43,573 | 14.0 | 409 | | 348 | | 250 | | 17.73 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 2019年8月期 | 14,337,200 株 | 2018年8月期 | 14,337,200 株 |
| 2019年8月期 | 187,790 株 | 2018年8月期 | 288 株 |
| 2019年8月期 | 14,208,810 株 | 2018年8月期 | 14,336,912 株 |

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

2019年8月期の個別業績(2018年9月1日～2019年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|------|------|------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年8月期 | 50,670 | 10.8 | 263 | | 313 | | 250 | |
| 2018年8月期 | 56,791 | 7.9 | 756 | 63.5 | 672 | 59.3 | 457 | 54.9 |

| | 1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|
| | 円 銭 |
| 2019年8月期 | 17.65 |
| 2018年8月期 | 31.93 |

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年8月期 | 17,357 | 7,297 | 42.0 | 515.73 |
| 2018年8月期 | 17,808 | 7,957 | 44.7 | 555.04 |

(参考) 自己資本 2019年8月期 7,297百万円 2018年8月期 7,957百万円

(注) 当社は、2018年3月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により上記予想値と異なる場合があります。

業績予想の前提条件等については、【添付資料】「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| 連結損益計算書 | 7 |
| 連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 9 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 11 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (1株当たり情報) | 14 |
| (重要な後発事象) | 14 |
| 4. その他 | 15 |
| 役員の異動 | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における当社グループを取り巻く外部環境は、前年度後半からの米中貿易摩擦が長期化したことや世界各地でナショナリズムやポピュリズムが拡大、保護主義が台頭したことから世界経済は減速感が強まりました。特に米中貿易摩擦は、交渉合意に対する期待感と失望感が錯綜、その影響により各市場が振り回され、上下動を繰り返す動きとなったことで世界経済へ悪影響を及ぼしました。しかしながら、このような状況の中でも、第4四半期中旬までは、世界経済の停滞感は強まりましたが、日米欧中の金融緩和観測が下支えとなり、非鉄金属価格はボックス圏での動きが継続、何とか底割れ回避の動きが維持されました。ところが、第4四半期後半に入ると米中貿易戦争が激化、米中双方による報復関税の応酬となり、加えて英国のハードブレグジットへの動きや各地での地政学リスクの高まりもあり、一気に非鉄金属市況が悪化いたしました。

この結果、当社グループの主力取扱商品価格に影響を及ぼす銅価格は、第4四半期中旬までは低価格水準ながら揉み合いの動きで推移していたものの、同後半にはロンドン金属取引所銅Cash価格で2年2か月ぶりの安値(5,647ドル)を付け、年度最安値で年度末を迎えました。期中平均では、LME銅Cash価格で6097.8ドル(前年比9.4%減)、円ベース価格で673.6円(同9.3%減)となりました。

このような状況の中、販売数量全体では前年度比でインゴット、スクラップともほぼ変わらずとなりましたが、前述の市況低迷による影響から利鞘縮小、在庫評価損の発生等により、売上総利益でインゴットが前年比△68.8%減益、スクラップも同△44.7%減益となり、当連結会計年度は、減収減益(営業利益段階で赤字)となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は506億70百万円(前連結会計年度比10.8%減)、営業損失2億44百万円(前連結会計年度は営業利益7億45百万円)、経常損失2億89百万円(前連結会計年度は経常利益6億76百万円)、親会社株主に帰属する当期純損失は2億30百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益4億62百万円)となりました。セグメントの業績は次のとおりであります。

(非鉄金属事業)

非鉄金属事業の主力取扱品である銅インゴット、スクラップの販売量は前年度比概ねで横ばい推移したものの、期中の銅価格が前期末に下落後も安値圏で推移したため、当連結会計年度の売上高は502億62百万円(前年同期比10.8%減)となりました。

品目別では、インゴット売上高は159億74百万円(前連結会計年度比7.9%減)、スクラップ売上高は341億56百万円(同12.1%減)、その他売上高は1億30百万円(同13.0%増)となりました。

(美術工芸事業)

美術工芸事業では、仏像、キャラクター製品の需要が引き続き底堅いものの、金製仏具の販売が減少したことにより、当連結会計年度の売上高は4億8百万円(前年同期比10.1%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は147億20百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億91百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、売上債権が12億78百万円、前渡金が8億95百万円減少し、たな卸資産が18億59百万円増加したことによるものであります。固定資産は31億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億56百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、有形固定資産が1億70百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は178億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億34百万円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は84億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億71百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、短期借入金が8億8百万円増加し、仕入債務が1億17百万円減少したことによるものであります。固定負債は20億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億69百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、長期借入金が3億78百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は104億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億1百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は73億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億36百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、親会社株主に帰属する当期純損失2億30百万円、剰余金の配当2億13百万円及びその他有価証券評価差額金の減少1億7百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は41.2%(前連結会計年度末は44.2%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は13億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億90百万円減少いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は49百万円(前年同期比91.9%減)となりました。これは主に売上債権の減少12億64百万円、前渡金の減少8億95百万円などの収入に対し、税金等調整前当期純損失3億12百万円、たな卸資産の増加18億59百万円などの支出が発生したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は4億2百万円(前年同期比106.6%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得3億86百万円などの支出が発生したことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は2億82百万円(前年同期比67.4%減)となりました。これは主に長期借入金の借入9億円及び短期借入金の純増額8億50百万円による収入に対し、長期借入金の返済11億58百万円及び配当金の支払2億13百万円などの支出が発生したことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2015年 8月期 | 2016年 8月期 | 2017年 8月期 | 2018年 8月期 | 2019年 8月期 |
|---------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 自己資本比率 (%) | — | 46.0 | 44.7 | 44.2 | 41.2 |
| 時価ベースの 自己資本比率 (%) | — | 22.0 | 65.0 | 44.8 | 34.2 |
| キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年) | — | — | — | — | — |
| インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍) | — | — | — | — | — |

自己資本比率 : 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債/キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー/利払い

(注1) 連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

(注3) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(注4) キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

(注5) 2016年8月期から2019年8月期までの各期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(注6) 2016年8月期より連結財務諸表を作成しているため、2015年8月期の各指標については記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、前年度末に強まった米中双方の報復関税の応酬による貿易摩擦激化の動きは、自国第一主義の両国にとっても自国経済の停滞を招いていることからある程度の妥協点を探る動きが強まると考えます。一方で、英国のハードブレグジットに加えて欧州の政治リスクの動きや中東の地政学的リスクは高まっており、それらの影響から世界経済は、年度前半は現状から若干悪化すると思われま。しかし、米国経済は引き続き底堅く、また世界各国により景気対策も打ち出されていることから、世界経済全体では年度後半にかけて底打ちすると考えております。一方、国内のスクラップ需給に関しましては、中国の環境規制強化、我が国のバーゼル法の適用強化などにより商品間のバラつきはあるものの、全体的には逼迫感は継続され、銅市況固有の不安定要因も引き続き存在していくことから需給面での大きな悪化は無いと考えております。

以上のことから、業績の見通しの前提条件は下記を想定しております。

- a. 為替レート (T T M) : 107円
- b. 銅価格 : 6,100ドル
- c. ニッケル価格 : 12,620ドル
- d. アルミ価格 : 1,890ドル
- e. 錫価格 : 19,030ドル
- f. 亜鉛価格 : 2,440ドル
- g. 鉛価格 : 1,950ドル
- h. 銅建値 : 698.80円/kg
- i. 亜鉛建値 : 308.52円/kg
- j. 鉛建値 : 270.60円/kg
- k. 日伸価格 : 501.99円/kg
- l. 錫1号東京価格 : 2,216.21円/kg
- m. 日経アルミ価格 : 252.79円/kg

以上の見通しを踏まえ、翌連結会計年度(2020年8月期)の連結業績見通しにつきましては、連結売上高は435億73百万円(前年同期比14.0%減)、営業利益は4億9百万円(前連結会計年度は営業損失2億44百万円)、経常利益は3億48百万円(前連結会計年度は経常損失2億89百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は2億50百万円(前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純損失2億30百万円)を予想しております。

当該予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績は、業況の変化等により業績予想と乖離する結果になりうることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面、会計基準につきましては日本基準を適用する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年8月31日) | 当連結会計年度 (2019年8月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,206,289 | 2,015,627 |
| 受取手形及び売掛金 | 5,839,682 | 4,804,811 |
| 電子記録債権 | 1,103,361 | 859,855 |
| 商品及び製品 | 674,744 | 453,509 |
| 仕掛品 | 101,545 | 136,972 |
| 原材料及び貯蔵品 | 2,881,462 | 4,926,642 |
| 前渡金 | 1,421,861 | 526,236 |
| 関係会社短期貸付金 | 50,850 | 52,200 |
| 未収消費税等 | 666,855 | 859,139 |
| その他 | 165,001 | 85,269 |
| 流動資産合計 | 15,111,654 | 14,720,265 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 386,046 | 364,521 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 224,318 | 282,228 |
| 土地 | 1,521,121 | 1,521,121 |
| その他(純額) | 102,142 | 236,030 |
| 有形固定資産合計 | 2,233,629 | 2,403,901 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 9,493 | 11,154 |
| その他 | 1,787 | 1,787 |
| 無形固定資産合計 | 11,281 | 12,942 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 666,856 | 532,044 |
| 繰延税金資産 | 34,914 | 151,204 |
| その他 | 8,870 | 11,988 |
| 投資その他の資産合計 | 710,641 | 695,236 |
| 固定資産合計 | 2,955,552 | 3,112,081 |
| 資産合計 | 18,067,207 | 17,832,346 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年8月31日) | 当連結会計年度 (2019年8月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,646,773 | 1,282,795 |
| 電子記録債務 | — | 246,065 |
| 短期借入金 | 4,649,540 | 5,458,140 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,040,478 | 1,160,580 |
| 未払金 | 278,046 | 274,214 |
| 未払法人税等 | — | 10,317 |
| 賞与引当金 | 20,079 | 21,398 |
| その他 | 82,817 | 35,714 |
| 流動負債合計 | 7,717,734 | 8,489,226 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,278,878 | 1,900,334 |
| 退職給付に係る負債 | 93,770 | 102,600 |
| 固定負債合計 | 2,372,648 | 2,002,934 |
| 負債合計 | 10,090,382 | 10,492,160 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 資本剰余金 | 685,855 | 685,821 |
| 利益剰余金 | 6,125,027 | 5,680,763 |
| 自己株式 | △75 | △88,616 |
| 株主資本合計 | 7,810,806 | 7,277,967 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 98,530 | △8,861 |
| 為替換算調整勘定 | 67,487 | 71,079 |
| その他の包括利益累計額合計 | 166,018 | 62,217 |
| 純資産合計 | 7,976,824 | 7,340,185 |
| 負債純資産合計 | 18,067,207 | 17,832,346 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) |
|-------------------------------------|--|--|
| 売上高 | 56,791,367 | 50,670,151 |
| 売上原価 | 54,853,643 | 49,664,893 |
| 売上総利益 | 1,937,723 | 1,005,258 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,192,675 | 1,249,789 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 745,048 | △244,531 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,447 | 2,136 |
| 受取配当金 | 10,763 | 10,732 |
| 持分法による投資利益 | 15,382 | 3,940 |
| デリバティブ運用益 | 71 | 1,172 |
| 受取保険金 | 5,900 | 30,008 |
| 違約金収入 | 4,557 | — |
| その他 | 4,185 | 7,110 |
| 営業外収益合計 | 42,309 | 55,101 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 78,868 | 87,664 |
| 為替差損 | 12,073 | 3,715 |
| 一部指定関連費用 | 19,000 | — |
| その他 | 1,061 | 9,010 |
| 営業外費用合計 | 111,002 | 100,391 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 676,355 | △289,820 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 2,940 | — |
| 特別利益合計 | 2,940 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 22,855 |
| 特別損失合計 | — | 22,855 |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 679,295 | △312,675 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 181,531 | 8,043 |
| 法人税等調整額 | 34,771 | △90,102 |
| 法人税等合計 | 216,302 | △82,059 |
| 当期純利益又は当期純損失(△) | 462,992 | △230,616 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) | 462,992 | △230,616 |

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 462,992 | △230,616 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △44,831 | △107,392 |
| 為替換算調整勘定 | △3,045 | △5,911 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 1,755 | 9,503 |
| その他の包括利益合計 | △46,122 | △103,800 |
| 包括利益 | 416,870 | △334,417 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 416,870 | △334,417 |
| 非支配株主に係る包括利益 | — | — |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-----------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,000,000 | 685,855 | 5,841,245 | △75 | 7,527,024 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △179,211 | | △179,211 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 462,992 | | 462,992 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 283,781 | — | 283,781 |
| 当期末残高 | 1,000,000 | 685,855 | 6,125,027 | △75 | 7,810,806 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|----------|-------------------|-----------|
| | その他有価証券評価 差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累 計額合計 | |
| 当期首残高 | 143,362 | 68,778 | 212,140 | 7,739,165 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △179,211 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | 462,992 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △44,831 | △1,290 | △46,122 | △46,122 |
| 当期変動額合計 | △44,831 | △1,290 | △46,122 | 237,659 |
| 当期末残高 | 98,530 | 67,487 | 166,018 | 7,976,824 |

当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|--------------------------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,000,000 | 685,855 | 6,125,027 | △75 | 7,810,806 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △213,647 | | △213,647 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | △230,616 | | △230,616 |
| 自己株式の取得 | | | | △94,911 | △94,911 |
| 自己株式の処分 | | △33 | | 6,371 | 6,337 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △33 | △444,263 | △88,540 | △532,838 |
| 当期末残高 | 1,000,000 | 685,821 | 5,680,763 | △88,616 | 7,277,967 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 純資産合計 |
|--------------------------|------------------|----------|-------------------|-----------|
| | その他有価証券評価 差額金 | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累 計額合計 | |
| 当期首残高 | 98,530 | 67,487 | 166,018 | 7,976,824 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △213,647 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | △230,616 |
| 自己株式の取得 | | | | △94,911 |
| 自己株式の処分 | | | | 6,337 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額) | △107,392 | 3,591 | △103,800 | △103,800 |
| 当期変動額合計 | △107,392 | 3,591 | △103,800 | △636,638 |
| 当期末残高 | △8,861 | 71,079 | 62,217 | 7,340,185 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) |
|-----------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△) | 679,295 | △312,675 |
| 減価償却費 | 177,401 | 179,204 |
| 受取利息及び受取配当金 | △12,211 | △12,869 |
| 支払利息 | 78,868 | 87,664 |
| 為替差損益(△は益) | 30,232 | △23,712 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △15,382 | △3,940 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 22,855 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △2,940 | — |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △740,728 | 1,264,352 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 665,631 | △1,859,372 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 83,555 | △105,837 |
| 前渡金の増減額(△は増加) | △521,513 | 895,625 |
| その他 | △141,167 | △190,712 |
| 小計 | 281,040 | △59,418 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11,538 | 12,857 |
| 利息の支払額 | △79,763 | △86,609 |
| 法人税等の支払額 | △816,137 | △9,421 |
| 法人税等の還付額 | — | 93,445 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △603,322 | △49,146 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,063,923 | △1,076,041 |
| 定期預金の払戻による収入 | 1,063,839 | 1,075,984 |
| 関係会社貸付けによる支出 | △34,150 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △158,809 | △386,998 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △3,089 | △6,423 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △7,439 | △8,177 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 8,610 | — |
| その他 | △122 | △1,298 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △195,085 | △402,954 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 811,425 | 850,000 |
| 長期借入れによる収入 | 1,500,000 | 900,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,263,297 | △1,158,442 |
| 自己株式の取得による支出 | — | △94,911 |
| 配当金の支払額 | △179,175 | △213,711 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 868,952 | 282,934 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △12,619 | △21,523 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 57,924 | △190,691 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,491,450 | 1,549,375 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,549,375 | 1,358,684 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、インゴットの製造・販売及びスクラップの加工・販売を行う非鉄金属事業と美術工芸品の製造・販売を行う美術工芸事業の2つの事業を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2017年9月1日 至 2018年8月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|--------------------|------------|---------|------------|-------------|-----------------------|
| | 非鉄金属 | 美術工芸 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 56,337,652 | 453,715 | 56,791,367 | — | 56,791,367 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 708 | 2,015 | 2,723 | △2,723 | — |
| 計 | 56,338,360 | 455,730 | 56,794,091 | △2,723 | 56,791,367 |
| セグメント利益 | 706,601 | 38,447 | 745,048 | — | 745,048 |
| セグメント資産 | 13,981,821 | 950,276 | 14,932,097 | 3,135,109 | 18,067,207 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 154,683 | 22,718 | 177,401 | — | 177,401 |
| 持分法適用会社への投資額 | 183,604 | — | 183,604 | — | 183,604 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 149,940 | 12,312 | 162,252 | — | 162,252 |

(注) 1. セグメント資産の調整額3,135,109千円は、報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に現金及び預金、投資有価証券等の本社部門に係る資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注1) | 連結財務諸 表計上額 (注2) |
|--------------------|------------|---------|------------|-------------|-----------------------|
| | 非鉄金属 | 美術工芸 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 50,262,055 | 408,096 | 50,670,151 | — | 50,670,151 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | 2,521 | 2,521 | △2,521 | — |
| 計 | 50,262,055 | 410,618 | 50,672,673 | △2,521 | 50,670,151 |
| セグメント利益 | △274,278 | 29,747 | △244,531 | — | △244,531 |
| セグメント資産 | 13,776,702 | 920,463 | 14,697,166 | 3,135,180 | 17,832,346 |
| その他の項目 | | | | | |
| 減価償却費 | 161,690 | 17,528 | 179,218 | — | 179,218 |
| 持分法適用会社への投資額 | 197,049 | — | 197,049 | — | 197,049 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 346,953 | 7,115 | 354,068 | — | 354,068 |

(注) 1. セグメント資産の調整額3,135,180千円は、報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に現金及び預金、投資有価証券等の本社部門に係る資産であります。

2. セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) |
|-------------------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 556.38円 | 518.76円 |
| 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△) | 32.29円 | △16.23円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2018年8月31日) | 当連結会計年度 (2019年8月31日) |
|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 7,976,824 | 7,340,185 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額(千円) | 7,976,824 | 7,340,185 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株) | 14,336,912 | 14,149,410 |

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2017年9月1日 至 2018年8月31日) | 当連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日) |
|--|--|--|
| 親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失(△)(千円) | 462,992 | △230,616 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千 円) | 462,992 | △230,616 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 14,336,912 | 14,208,810 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他役員の変動

・新任取締役候補

取締役 黒谷 暁 (現 非鉄営業部長兼社長室長)

・退任予定取締役

取締役 鍛冶 清高

取締役 明翫 光也

③ 就任及び退任予定日

2019年11月27日